



kanamoto

2014年10月期 第2四半期決算説明会

2014年6月9日

取締役常務執行役員経理部長：卯辰伸人

1. 2014年10月期 第2四半期連結業績

- ・第2四半期ハイライト
(2013年11月～2014年4月)
- ・セグメント別実績
- ・建設関連事業：地域別売上占有比
- ・建機レンタル地域別売上高推移
- ・主要指標比較(EBITDA+)連結
- ・貸借対照表
- ・キャッシュ・フロー
- ・四半期決算推移

2. 2014年10月期業績予想

- ・建機レンタル業界の概況
- ・当社の地域別シェア
- ・国内建設投資
- ・企業向けサービス価格指数
- ・2014年10月期連結業績予想
- ・配当政策

3. 今後の展開

- ・国内営業基盤の拡充と拡大
- ・復興需要への期待
- ・インフラ再整備への対応
- ・今後の大規模建設予定
- ・海外展開の推進
- ・業務改善への取り組み

1. 2014年10月期 第2四半期連結業績

1 第2四半期ハイライト(2013年11月～2014年4月)

kanamoto

売上高	642億12百万円
営業利益	100億72百万円
経常利益	98億60百万円
当期純利益	56億51百万円

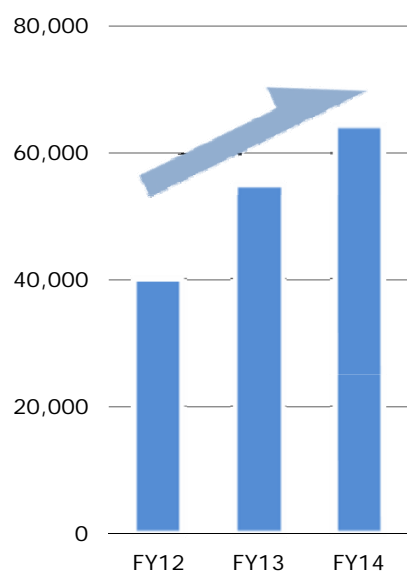
1 第2四半期ハイライト(2013年11月～2014年4月)



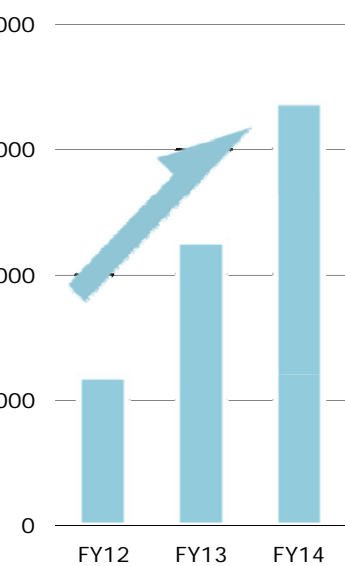
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	EPS
2014年10月期第2四半期実績	64,212	10,072	9,860	5,651	¥156.82
前年同期比増減率	17.3%	49.2%	46.9%	52.1%	-
2013年10月期第2四半期実績	54,733	6,751	6,714	3,716	¥113.20
前年同期比増減率	36.8%	89.9%	103.6%	109.2%	-

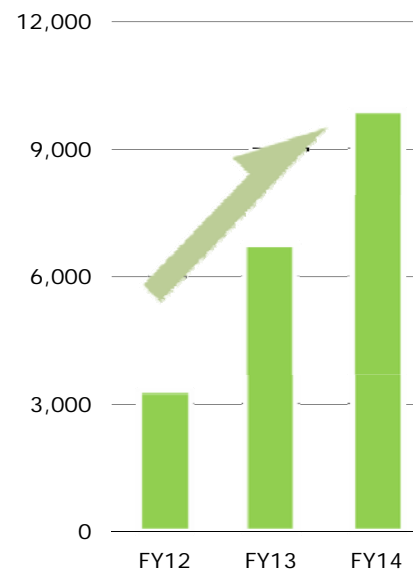
売上高



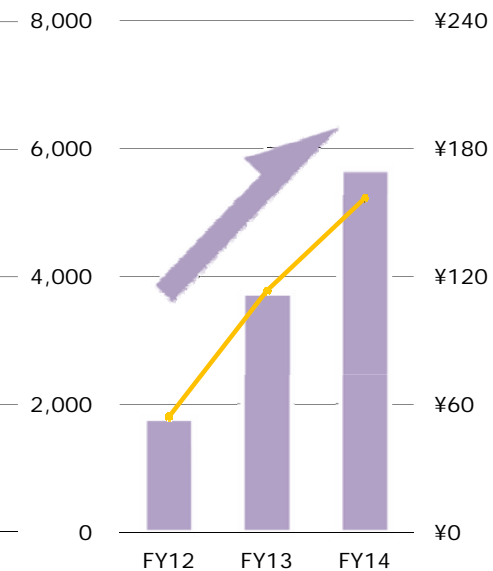
営業利益



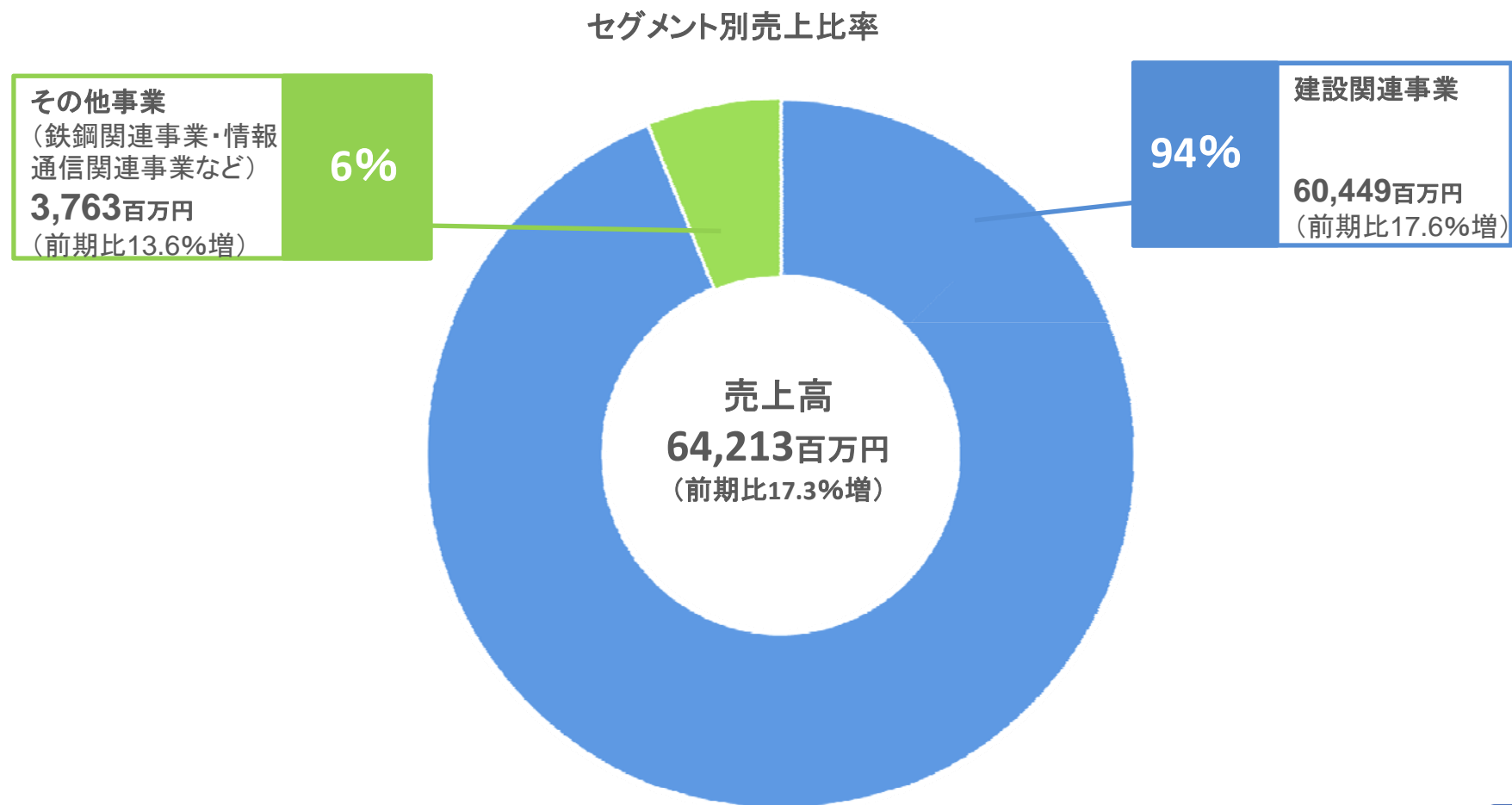
経常利益



四半期純利益とEPS

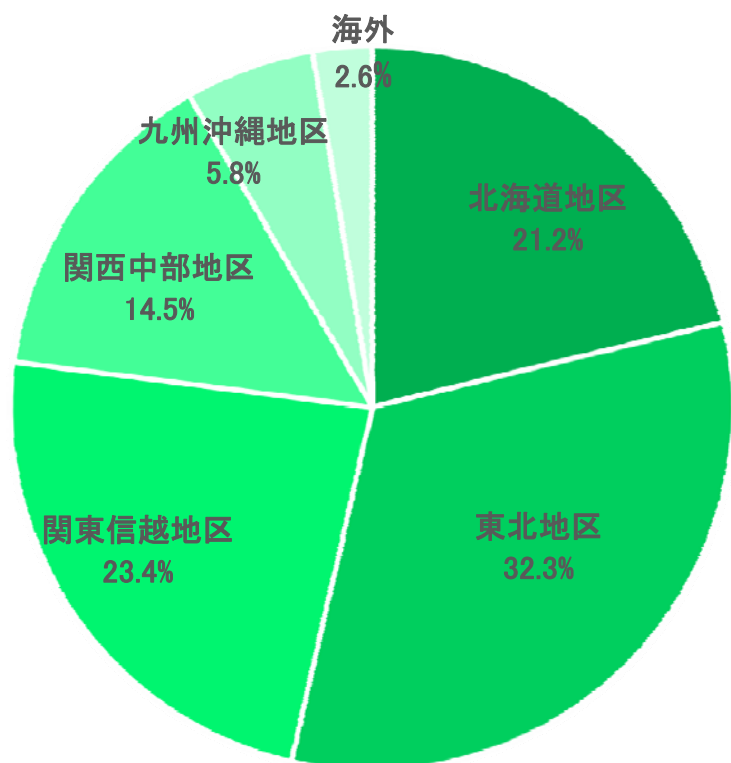


1 セグメント別実績

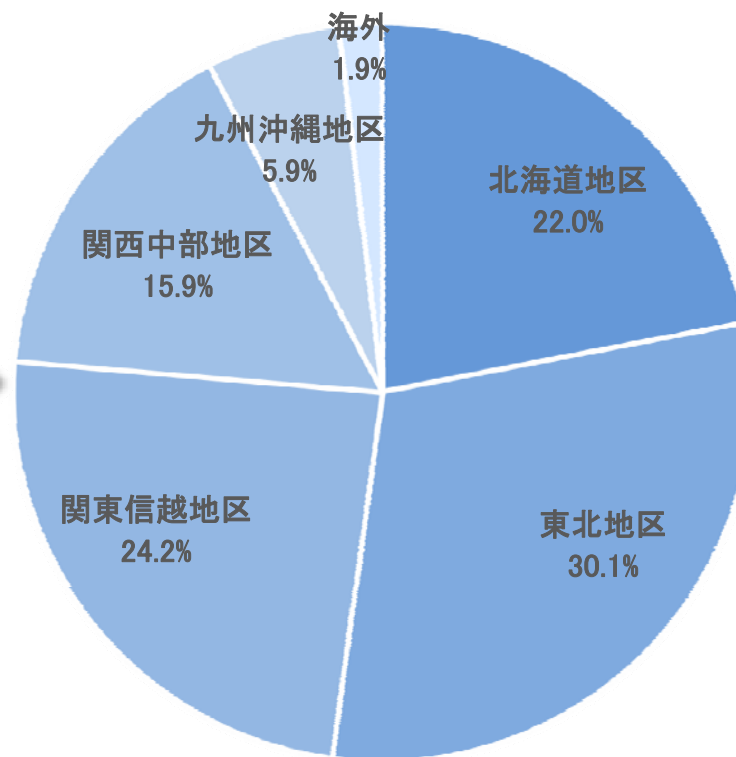


1 建設関連事業：地域別売上占有比

FY2013_2Q地域別売上高占有比



FY2014_2Q地域別売上高占有比



1 貸借対照表(資産の部)



(単位:百万円)

	FY2013 4Q	FY2014 2Q	増減
流動資産	66,968	69,291	2,323
現金及び預金	32,627	33,682	1,055
その他の流動資産	34,341	35,609	1,268
固定資産	102,282	110,961	8,679
有形固定資産	95,322	103,697	8,375
レンタル用資産	131,975	143,507	11,532
減価償却累計額	-75,075	-79,677	-4,602
レンタル用資産(純額)	56,899	63,829	6,929
その他の有形固定資産	38,422	39,868	1,446
無形固定資産	270	259	-11
投資その他の資産	6,689	7,003	314
投資有価証券	5,256	5,608	352
その他投資その他資産	1,433	1,395	-38
資産 合計	169,250	180,252	11,001

1 貸借対照表(負債・純資産の部)

kanamoto

(単位:百万円)

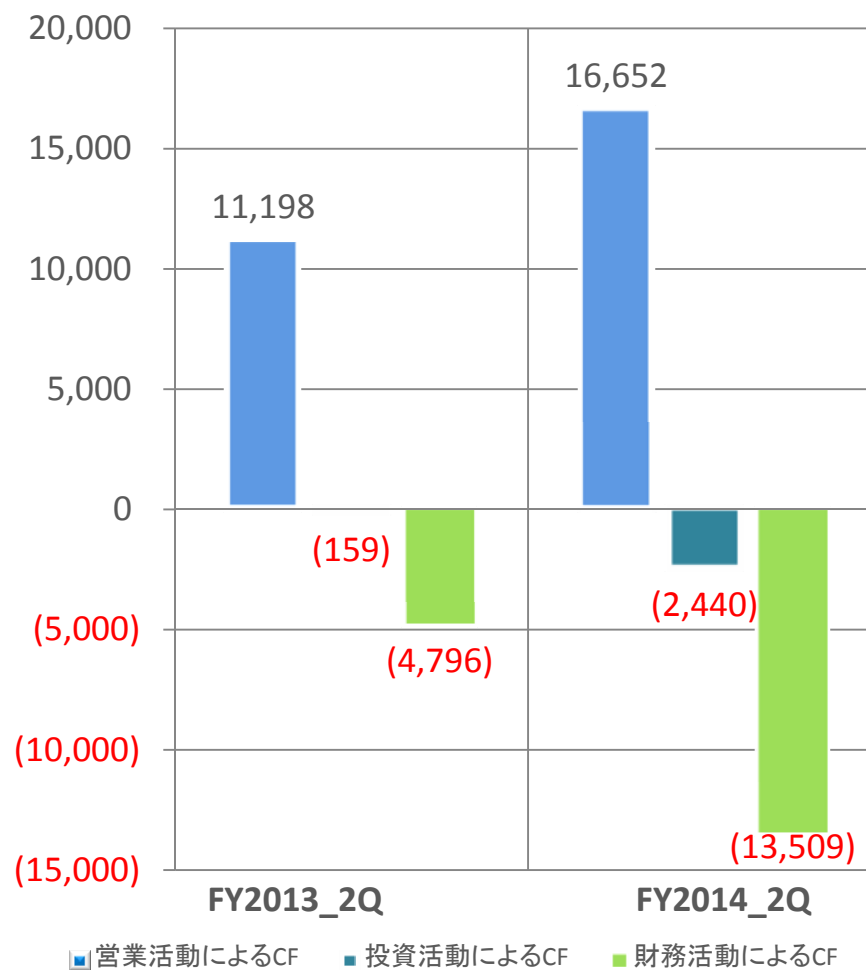
	FY2013 4Q	FY2014 2Q	増減
負債の部			
流動負債	54,419	58,133	3,714
支払手形及び買掛金	21,293	22,296	1,002
未払金	12,728	15,155	2,426
その他の流動負債	20,398	20,682	284
固定負債	58,638	60,000	1,362
長期借入金	26,288	21,089	-5,199
長期未払金	29,329	35,887	6,557
その他の固定負債	3,021	3,024	3
負債合計	113,058	118,133	5,075
純資産の部			
株主資本合計	52,983	58,267	5,284
其他有価証券評価差額金	1,567	1,729	162
為替換算調整勘定	-1	-4	-3
少数株主持分	1,643	2,127	484
純資産合計	56,192	62,119	5,926
負債・純資産合計	169,250	180,252	11,002

1 キャッシュ・フロー

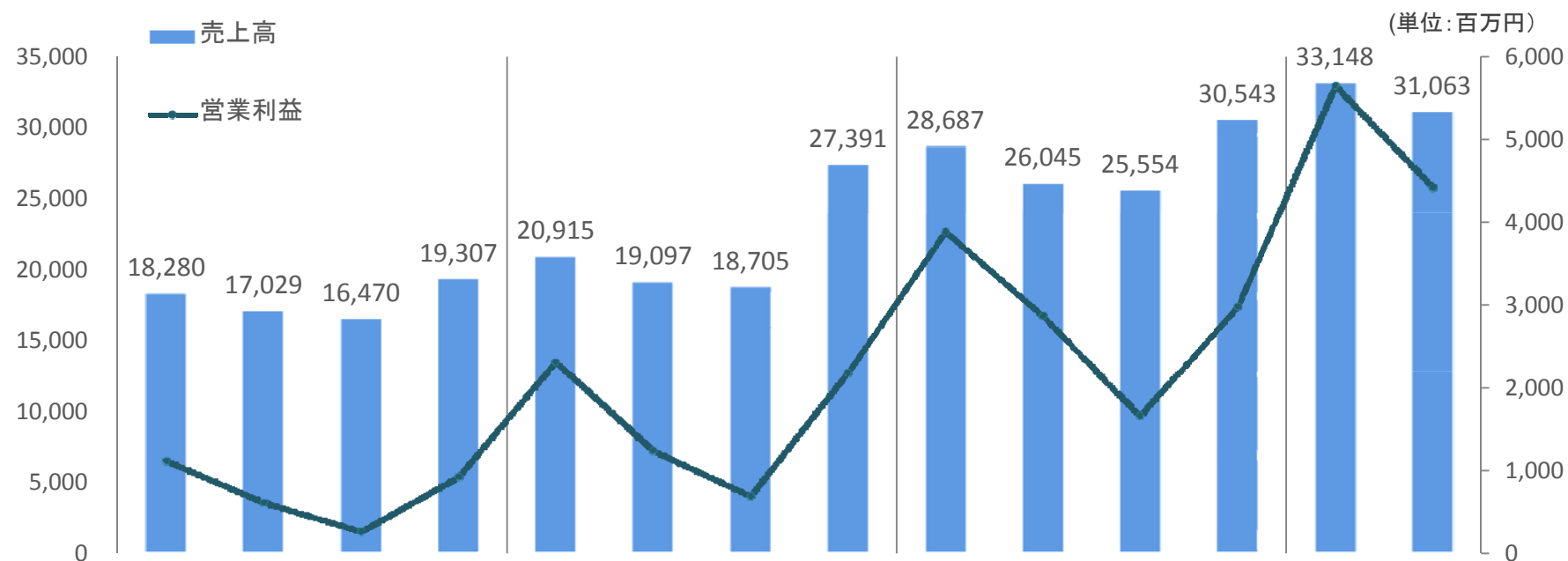
(単位:百万円)

	FY2013 2Q	FY2014 2Q	増減
営業活動によるCF	11,198	16,652	5,454
投資活動によるCF	-159	-2,440	-2,281
財務活動によるCF	-4,796	-13,509	-8,713
現金及び現金同等物の 換算差額	88	12	-76
現金及び現金同等物の 増減額	6,332	715	-5,617
現金及び現金同等物の 期首残高	19,717	32,957	13,240
現金及び現金同等物の 四半期末残高	26,045	33,672	7,627

(単位:百万円)



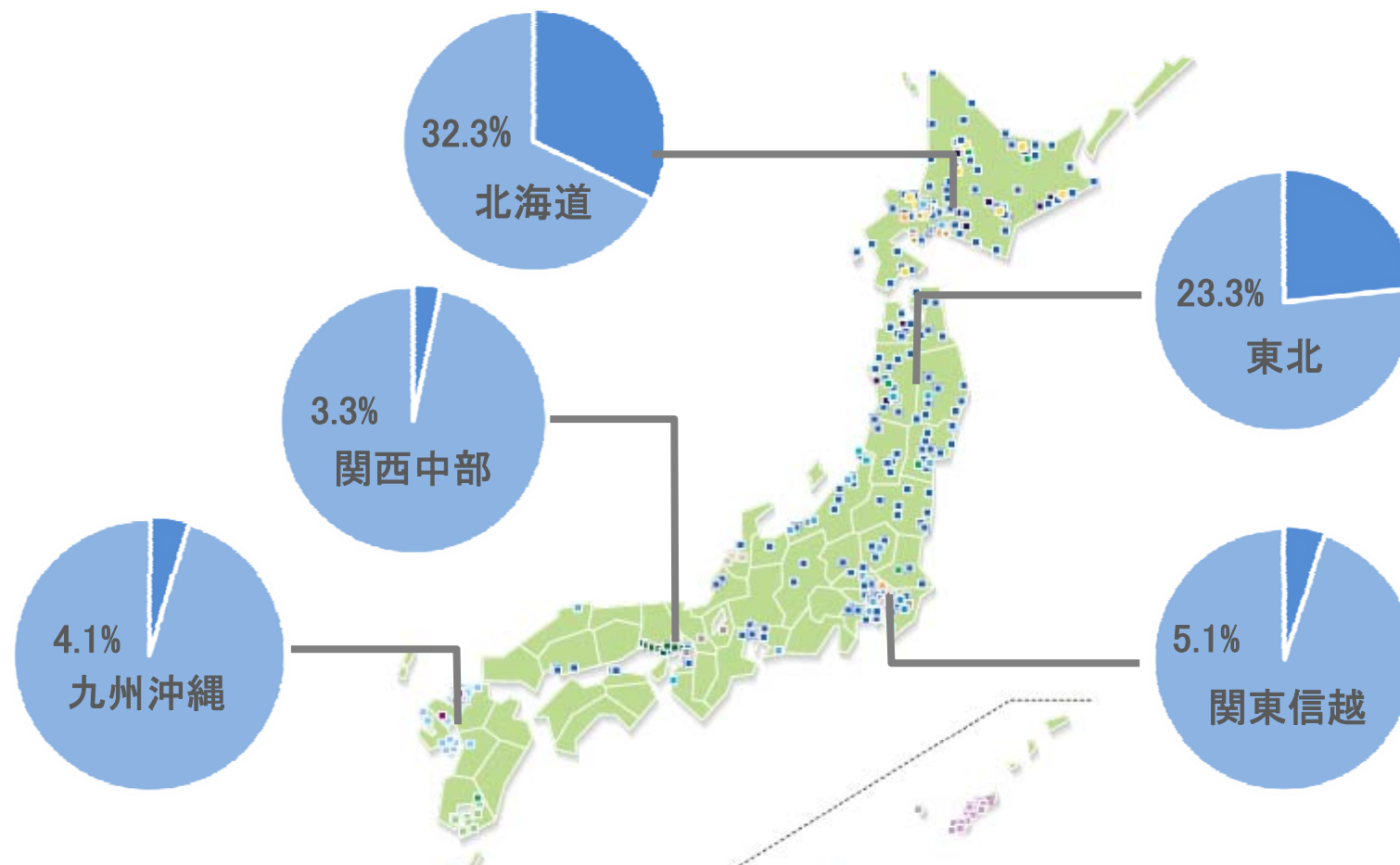
1 四半期決算推移



	FY2011				FY2012				FY2013				FY2014	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	18,280	17,029	16,470	19,307	20,915	19,097	18,705	27,391	28,687	26,045	25,554	30,543	33,148	31,063
営業利益	1,114	611	260	920	2,316	1,239	689	2,186	3,881	2,869	1,659	2,982	5,651	4,420

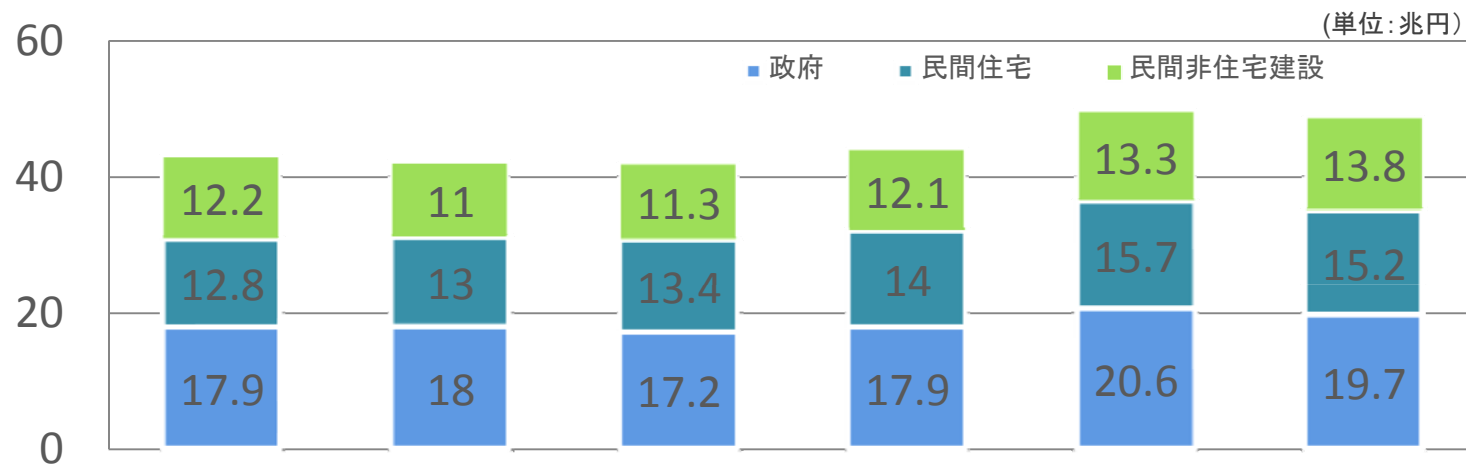
2. 2014年10月期連結業績予想

2 当社の地域別シェア



資料出所：国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し
2013年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

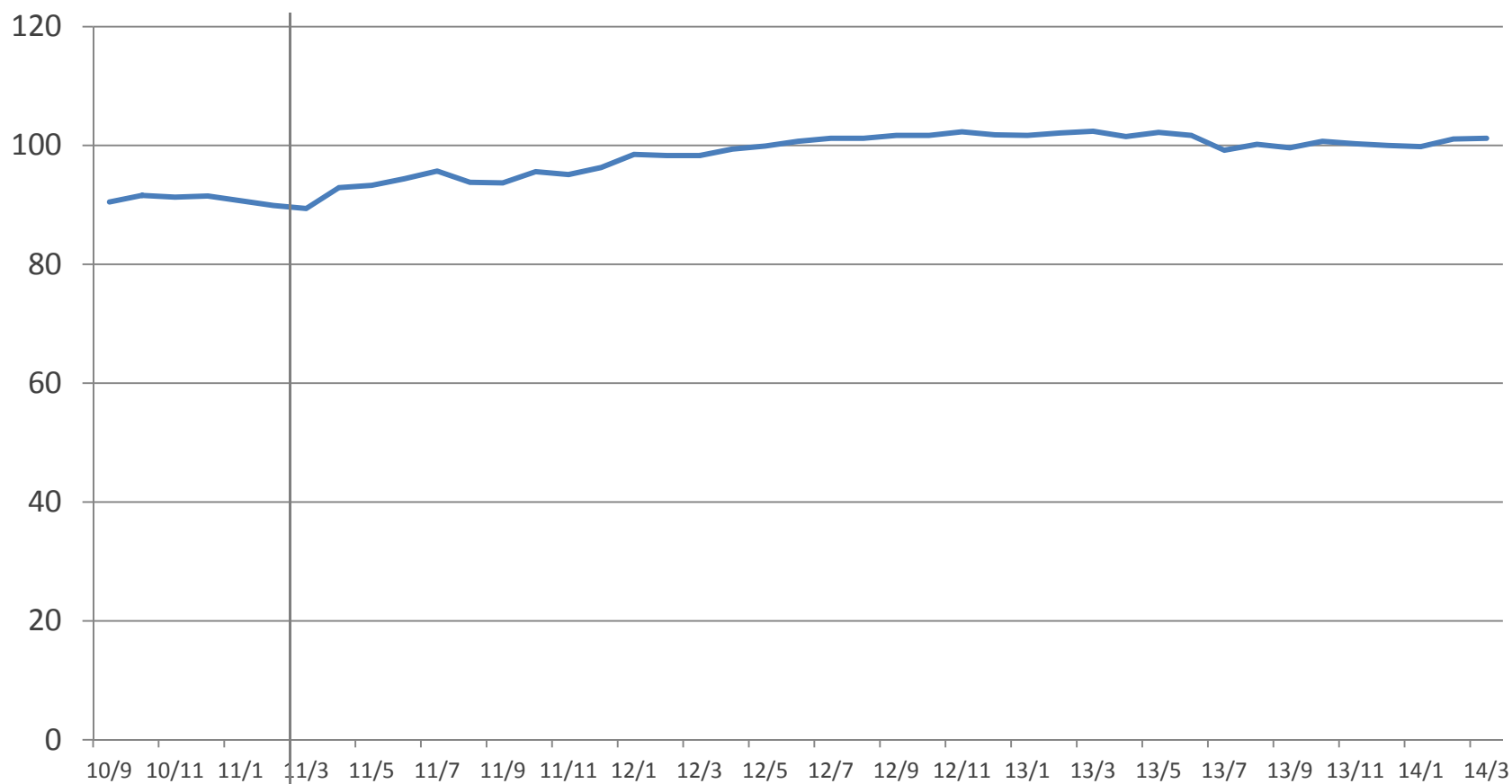
2 国内建設投資



年度	2009	2010	2011(見込み)	2012(見込み)	2013(見通し)	2014(見通し)
建設投資	429,649 (-10.8%)	419,282 (-2.4%)	418,900 (-0.1%)	439,400 (4.9%)	495,400 (12.7%)	486,700 (-1.8%)
政府建設投資	179,348 (7.3%)	179,820 (0.3%)	172,100 (-4.3%)	179,000 (4.0%)	206,100 (15.1%)	196,900 (-4.5%)
民間住宅投資	128,404 (-21.6%)	129,779 (1.1%)	133,800 (3.1%)	139,800 (4.5%)	156,600 (12.0%)	152,000 (-2.9%)
民間非住宅建設投資	121,897 (-19.0%)	109,683 (-10.0%)	113,000 (3.0%)	120,600 (6.7%)	132,700 (10.0%)	137,800 (3.8%)
実質建設投資	411,805 (-7.7%)	400,503 (-2.7%)	394,444 (-1.5%)	419,613 (6.4%)	463,700 (10.5%)	442,100 (-4.7%)

出所:一般財団 建設経済研究所

2 企業向けサービス価格指数(建設機械レンタル)



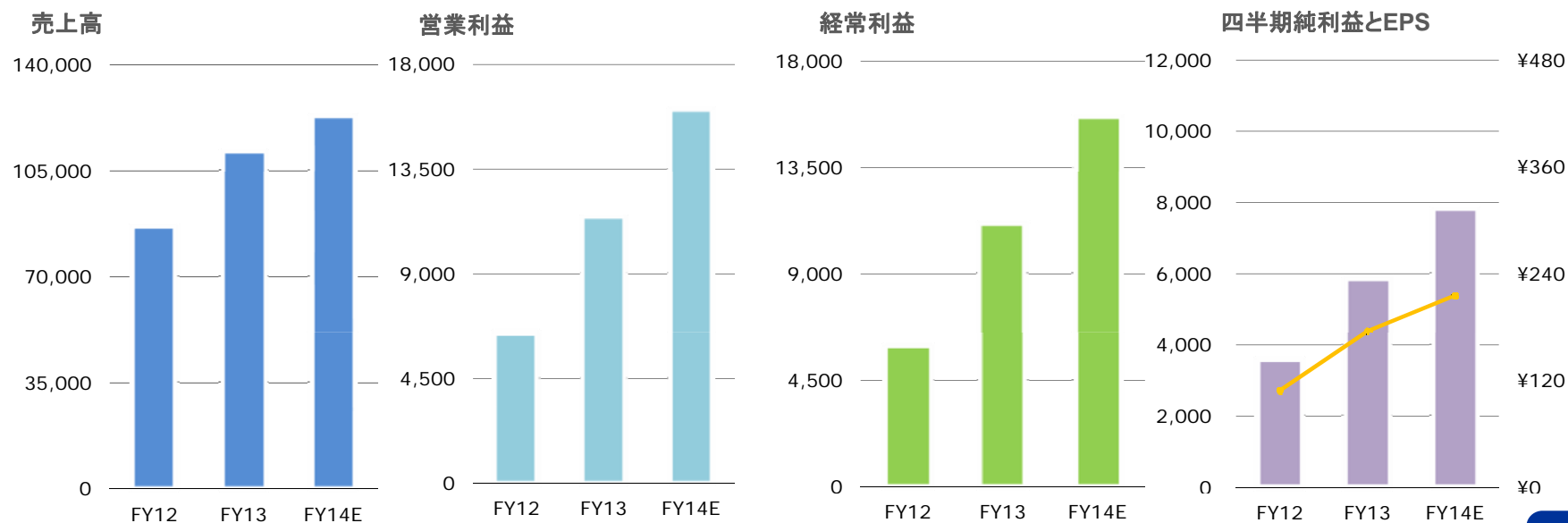
資料出所: 日本銀行「物価関連(PR)」

2 2014年10月期連結業績予想

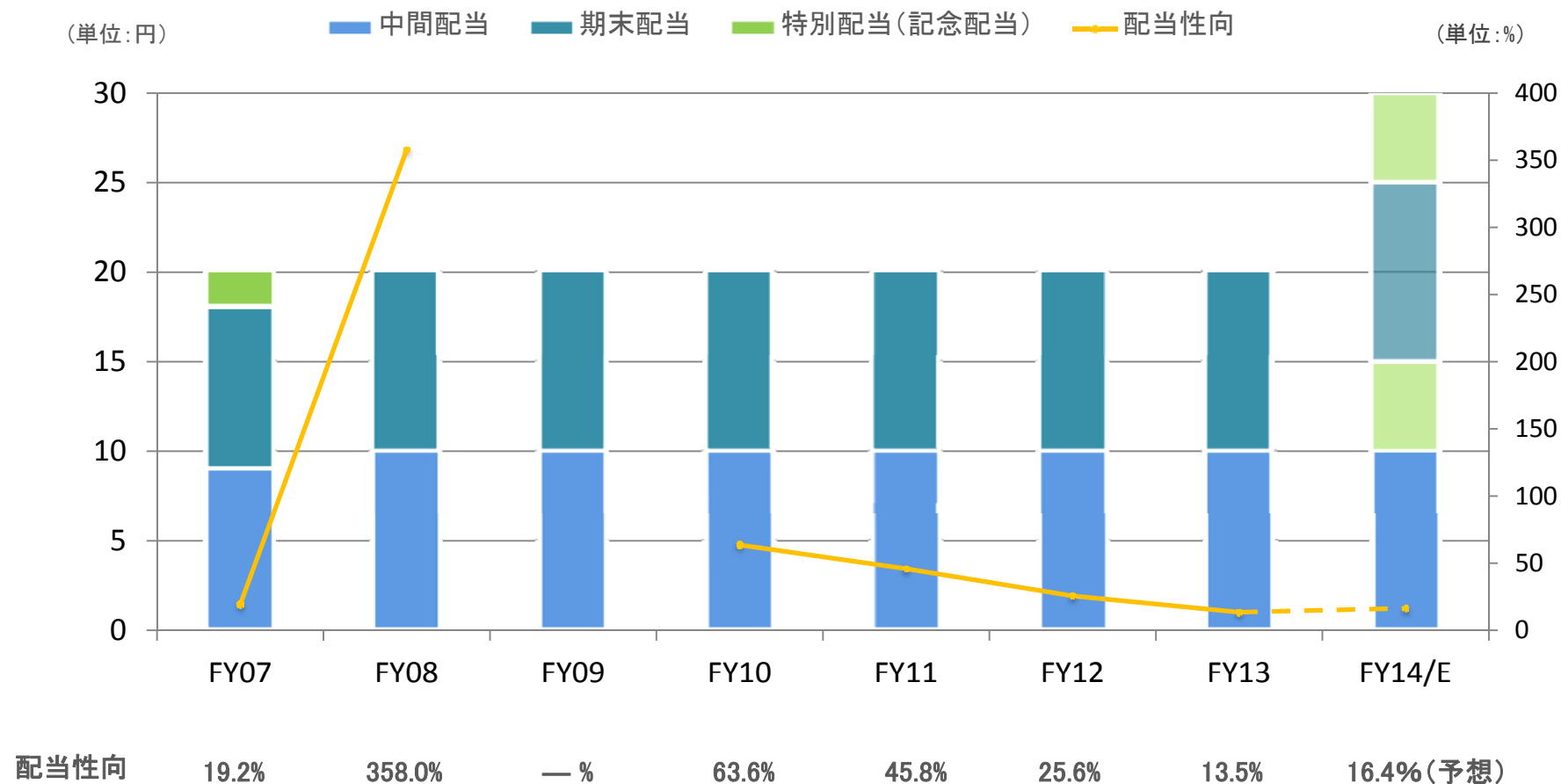
kanamoto

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	EPS
2014年10月期連結累計予想	122,600	16,010	15,540	7,770	¥215.59
前回発表数値(2013.12.11)	117,500	12,530	12,090	6,050	¥167.87
前年同期比増減率	10.6%	40.5%	40.3%	33.8%	—
2013年10月期連結累計実績	110,831	11,392	11,073	5,809	¥175.50
前年同期比増減率	28.7%	77.2%	86.6%	62.5%	—



2 配当政策

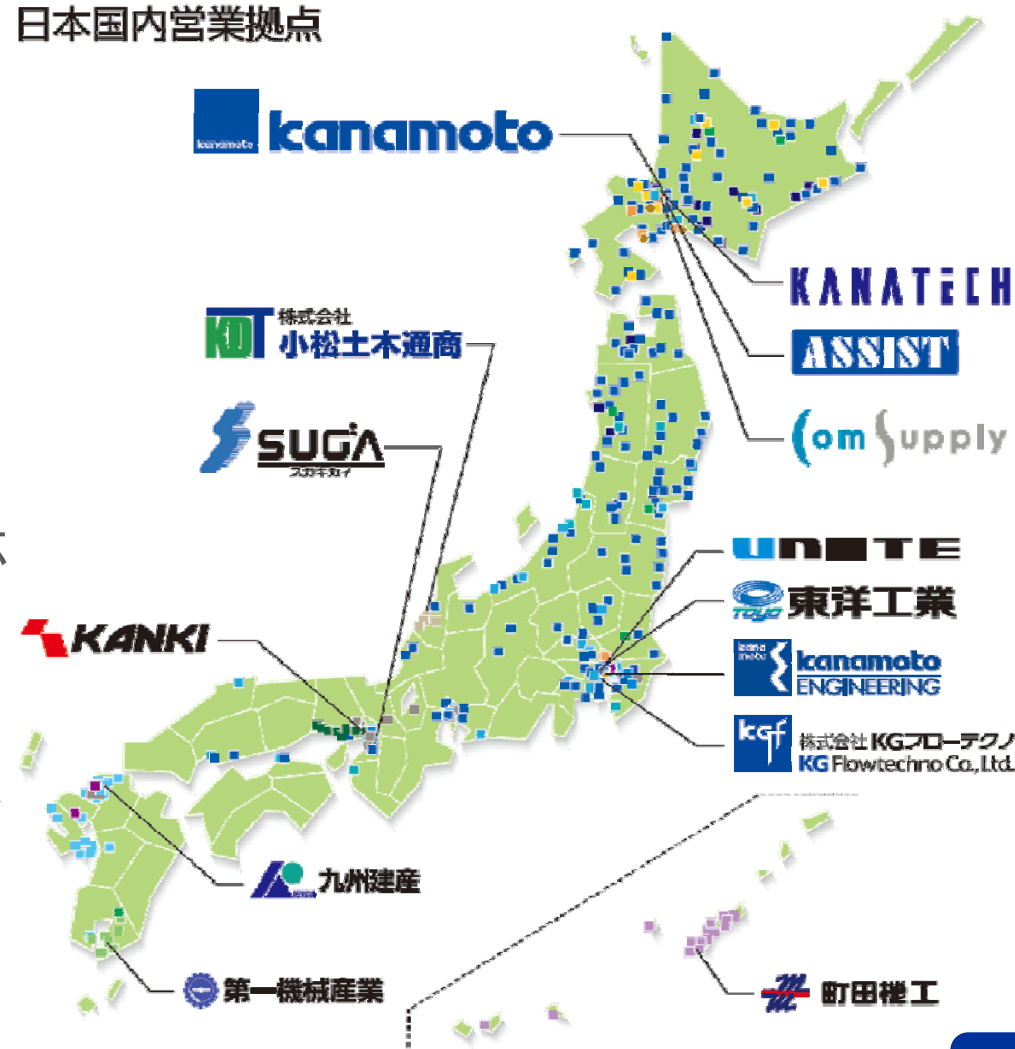


3. 今後の展開

3 国内営業基盤の拡充と拡大

- ・東北復興対応への体制の確立
- ・資産オペレーションの徹底
- ・首都圏エリアの拡大
オリンピック・パラリンピック対応
- ・既存エリア 安定基盤の確立
- ・空白エリアへの拡大 M&A含む

日本国内営業拠点



3 復興需要への期待

- 岩手、宮城、福島の被災3県では、堤防や護岸工事が継続。最低2.6メートルから、最大15.5メートルの海岸堤防を整備。
- 陸地ではかさ上げや宅地造成などが本格化。
- 本年度下期以降は災害公営住宅も順次着工。被災3県で2万5,000戸以上整備する計画。今年10～12月に9,000戸程度、来年1～3月は1万戸以上が着工。
- 三陸沿岸道路、横断する復興支援道路、日本海沿岸東北自動車道(日沿道)の整備。
- 仙台市地下鉄東西線工事が着々と進行。仙台駅東口の再開発がスタート。
- 復興道路や復興支援道路のほか、日沿道の全線開通にもメド。秋田と山形、山形と新潟のそれぞれの県境を結ぶ未着手2区間で、事業化の方向。
- 役所の建て替え工事や学校の耐震工事も増加。
- 東北では、中核となる駅前の再開発なども複数計画されており、今後具体化する見通し。

これまでの当社の対応 拠点・体制作り

2010年11月 宮城県気仙沼、2011年12月岩手県宮古、2012年1月岩手県釜石

2013年7月岩手県南三陸、2013年9月福島県広野、2014年2月岩手県南三陸

3 インフラ再整備への対応

国土強靱化計画

- 鉄道各社の耐震化、安全対策投資が増加
- 首都高速道路、阪神高速道路、NEXCO3社の耐震・維持・更新投資

安全への投資

- 各電力会社が原発再稼動にむけて、新安全基準に対応するための工事に着手

産業インフラ整備

- 空港アクセスの整備，物流ネットワークの強化
- 三大都市圏の環状道路の整備
- 港湾における大型船舶の対応力強化
- 新幹線の延伸計画

これまでの当社の対応 首都圏・大都市圏を主体とした営業基盤の強化
ならびにM&Aによる顧客基盤の拡大(ユナイ特株式会社の買収など)

3 海外展開の推進

■アジアへの一層の展開

- ・中国
ビジネス新展開への対応
- ・香港、シンガポール
業容拡大の促進
- ・東南アジア諸国連合域への展開



■ レンタルビジネス全般におけるイノベーションの推進

- ・重要指標管理、値戻し活動、不稼働低稼働資産対策
- ・レンタル業務における法令順守の徹底
- ・新商材・新商品の開発による提案力、現場力、ソリューション機能強化
- ・既存顧客以外の新たな需要の取り込み

■ 「業務改善推進室」を新設

- ・レンタルマネジメントレベルの向上
- ・ITの活用、基幹システムの運用強化
- ・現行受注システムの機能強化とミドルマネジメントの高度化
- ・各種データベースの整備と分析の徹底により競争力の強化

お問い合わせ先

株式会社カナモト 社長室広報担当
〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>

【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。
従いましてこれらの見通しのみにより全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。